

中保育園の民営化に関する要望書

女性の社会進出や就労形態の変化などに伴い保育ニーズが多様化しており、本町においても延長保育の拡大、休日保育など保育サービスの充実が求められている。

そうした中、保護者にとって保育サービスの選択肢が広がることや公と民が互いに刺激し合うことにより町全体の保育の質の向上が図れることなどから、中保育園を民営化する方針が示され、各保育園での保護者説明会や個別相談会が開催されたところである。

保育をはじめ多様化する子育てニーズに対応するには、保護者や地域の協力を得ながら、限りある財源や社会資源を効果的に活用することが不可欠であり、民営化の方向性を否定するものではないが、中保育園の保護者をはじめ多くの町民から民営化の白紙撤回を求める請願書が提出されたことに鑑み、町保育行政に対する保護者の信頼を損ねることのないよう、下記の事項を要望する。

記

- 1 保護者の不安を取り除くために必要な情報の提供や丁寧な説明を行うなど、スムーズな移行に向けて最大限の努力を払うこと
- 2 民営化にあたっては、子どもたちへの負担や影響が最小限となるよう、十分な引継ぎ期間を設けるなどきめ細やかな対応を行うこと

平成24年9月25日

大口町議会

(提出先)

大口町長 森 進